



2021年10月28日

各位

上場会社名 東リ株式会社
 代表者 代表取締役社長 永嶋 元博
 (コード番号 7971)
 問合せ先責任者 常務執行役員管理本部長
 兼経理財務部長 荒木 陽三
 (TEL 06-6494-6691)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2022年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2021年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	40,000	△ 250	△ 150	△ 100	△ 1.63
今回修正予想 (B)	40,200	△ 265	△ 35	△ 3	△ 0.05
増減額 (B-A)	200	△ 15	115	97	
増減率 (%)	0.5	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	38,379	△ 474	△ 177	△ 100	△ 1.63

2022年3月期通期連結業績予想数値の修正（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	88,000	1,500	1,650	1,000	16.34
今回修正予想 (B)	89,000	1,250	1,550	1,000	16.34
増減額 (B-A)	1,000	△ 250	△ 100	—	
増減率 (%)	1.1	△ 16.7	△ 6.1	—	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	85,931	1,595	2,026	1,386	22.66

修正の理由

1. 第2四半期累計期間

当第2四半期（累計）におけるわが国経済は、過去最大の流行となった新型コロナウイルスの感染に見舞われ、経済活動に大きな影響を与えました。そのような中、新たな生活様式に応じた販促活動に注力し、売上高は当初予想を上回る見込みです。

利益面につきましては、主要原材料価格の大幅な値上がりに対し、販売価格の改定及び間接経費の縮減に努めましたが、営業利益は当初予想を下回る見込みとなりました。なお、営業外損益が想定以上となったため、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は当初予想を上回る見込みです。

2. 通期

各国で行動制限が緩和されることで需要回復の期待感が高まる一方、感染再拡大も懸念され、先行き不透明な状況が見込まれます。加えて、主要原材料価格の高騰に歯止めがかからず、利益面への影響が続くものと予想されます。そのような中、10月発売の新商品の販売促進に注力するとともに、販売価格の改定及び更なる原価低減に努めてまいります。足元の市場環境を踏まえ、通期予想を修正いたします。

※業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上